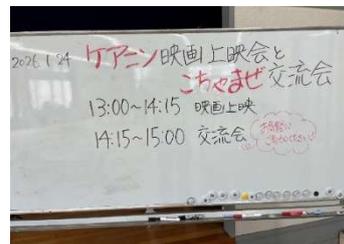


＜労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団 大分東部地域福祉事業所 様＞

上映日：2026年01月24日（土） 場所：佐賀関公民館（大分県大分市）



施設への理解と共感が広がり、住民との関係も深まる機会に。全国へ広げていきたい

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

小規模多機能型居宅介護という事業があまり地域ばかりか福祉関係者にも内容が知られていなかったため、周知を兼ねるとともにこの春から小多機を始める事のお知らせをするために開催しました。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

ゆりかごメンバーと本部の特別相談役、スーパーバイザー、エリアマネージャーです。

●資金はどのように捻出しましたか？

組織の社会連帯活動費を活用しての開催としました。

●地域へどのように告知をしましたか？

2週間の告知期間でしたが、新聞折り込みや福祉関係の事業所にチラシを置かせてもらったりしました。来られた方はほとんど新聞折り込みでした。中には施設に置いているチラシを見てという方もおられました。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

施設の印象がガラッと変わった、こんな施設だったら入りたい、みんなが笑顔で良い、利用者・介護者・地域の方の区別がつかないくらい関係性が良い、あまり支援しすぎないのが良いなど、住民からの感想に感動しました。説明をしなくても共感していただけたことがうれしかったです。

終わった後での交流会で住民の方々の思いがあふれ出るように聞けたことは今後の取り組みの参考となりました。今後、全国の事業所で取り組んでいこうと思っています。

●今回の活動を通じて、地域作りに繋がったエピソード等があれば教えてください。

少ない参加人数だったのですが、仲間になりたい、お手伝いしたい、見学に行ってもよいですかなどよい出会いがあり、これからが楽しみです。

●上映会を開催してみたいか教えてください。

高齢者地域で開催するときは劇映画(ドラマ)にしたほうが良いのか迷いましたが、

ドキュメンタリーでも皆さんの感想からストレートに伝わっていることがわかりうれしく思いました。あのように自由で笑顔で生活ができるのならお世話になってもいいなあという感想が多かったです。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

何を伝えたいかによりますが、ストレートに伝わるドキュメンタリーです。そこにどういった思いで上映をされたのかを伝えると一層思いが深まると思います。少人数でも上映後の交流会がやりやすかったりもします。また、介護の在り方も考えるきっかけにもなると思いますので、現在介護についている方にもおすすめです。

ご担当者：鎌倉かおるさん

＜労働者協同組合
労協センター事業団＞
有料老人ホーム、地域密着型通所介護、訪問介護、放課後等デイサービス、地域づくりや居場所づくり